



直方南小学校だより

令和6年2月1日(木)

No.18 文責 今川 恵子

寒さに負けず ～雪遊び～

先週は、降雪や通学路の凍結により、登校時刻を遅らせる対応を取らせていただきました。(当日は連絡が遅くなり、ご心配やお手数をおかけしました。) 子どもたちは、少ない雪をかき集めては、大小さまざまな雪玉をつかって楽しんでいました。



2月に入り、暦の上では春を迎えます。子どもたちには寒さに負けず健康で元気に過ごしてほしいと願っています。

寒さに負けず ～たてわり集会(大縄)～1/30(火)

今年は、種目を大縄跳びに絞って、1月中旬から練習を始めました。(3分間で縄を跳んだりくぐったりした回数をカウントする競技です。)はじめは思うように記録が伸びず、仲間割れをする場面や、集中力が切れる姿が見られた時がありました。しかし6年生のリーダーシップの下、気持ちを新たにし、記録に挑もうとする班のまとまりが感じられるようになってきました。



さあ、いよいよ本番です。保健体育委員会の進行の下、競技がスタートしました。会場の体育館には、回数を数えたり友達を励ましたりする声や、「がんばれ～!」と他の班を応援する声があふれていました。子どもたちの緊張感や集中力が一段と高まり、寒さが吹き飛ばされていました。1, 2年生は縄の回転の速さにたじろがず、果敢に挑んでいました。結果、優勝は6班(青)、記録は220回でした。どの班も100回以上跳び、中には練習よりも40回以上飛べた班もあったようです。競技後の振り返りでは、「班の仲が深まった。」「新記録が出せなかったけれど、一生懸命がんばった。」「力を合わせることができた。」「楽しかった。」などの感想が出されました。練習から本番を通して、子どもたちに笑顔と充実感が見られた集会となりました。



寒さに負けず ～3年生 七輪で火起こし!～

3年生が社会科の学習の一環として、七輪を使って火を起こす体験活動を行いました。地域や保護者の方が見守る中、一生懸命うちわを仰ぎ、なんとか火を起こすことができました。

「昔は火を起こすのが大変だった。」「みんなで、こうして火を起こすことができちゃった。」「苦労した分、焼いたお餅はとておいしかった。」と、子どもたちは楽しい活動を通して、学びを深めることができました。寒い中、参加していただきまして、ありがとうございました。

